

2025-26 RIテーマ



よいことの
ために
手を取りあおう

WEEKLY

Rotary Club of Toyohashi

RI D2760

2025-26 クラブテーマ

「話があり、和をもち、
そこに大きな輪をまわそう」

～心を耕し、心に種をまき、奉仕の花を

皆の心に咲かせよう～



1950年8月10日創立

年男放談**杉田 洋 会員**

本日は私が普段インターネットについて考えていることを発表させていただきます。

最近、我が社の取引先であるアサヒビールがサイバー攻撃を受けました。

それは昨年9月28日に起り、月末で仕入れを抑えていたタイミングだったため、手元にあったなけなしの在庫を細かく分けてお客様にお届けしました。当時のアサヒビールの対応としては、40年前の手書きや電話での発注の頃に逆戻りし、我々もアサヒビールのセールスに電話で注文を行いました。インターネットは非常に便利ですが、このような事件が起こることもあります。

我が社も15年前からインターネットを利用した商売を行っています。いつでも誰でも参入できるため、競争相手は多い上に、非常に敷居が低い商売方法です。では、数多あるお店の中から選んでもらうためにはどうすれば良いのかというと、非常に強いブランドを持つか、品ぞろえを多くすることが重要だと私は考えます。

私共が運営しているネットショップの「おいしく飲呑会」の品ぞろえは約1万アイテム程で、お酒の業界ではどこでも手に入る商品を満遍なく販売しています。品ぞろえを多くすることでどの様なメリットがあるのかというと、お客様は商品を購入する際、お店を探して来ることはほとんどなく、商品検索から入ってきます。そのため、インターネット上にたくさん商品を出して、入口を増やしているという戦略です。

昨年末には、料理研究家の土井善晴さんが紹介したみりんが短期間で多くの人の注目を集め、いわゆるバズるということが起きて、1日でたくさん売れてしまったということも体験しました。

最初は自社サイトで始めましたが、お客様に検索されやすいということで、今はAmazonや楽天といったネットモールに参加しています。また、最近ではふるさと納税の返礼業者にエントリーし、各務原で作ったチューハイを返礼品として販売したりしています。

インターネットは無限の可能性を秘めていますが、同時にその情報に翻弄される側に回ってしまう人が今後増えてくるのではないかと思います。自分で情報を選択し、インターネットに支配されるのではなく、上手に使いこなす側になりたいです。支配され、淘汰されしまう恐怖を感じながら最近はネットショップを運営しています。

プログラム委員会担当

年男放談**高山 景一 会員**

私のロータリー生活の半分は出向していました。本日はそのことについてお話をさせていただきます。

私が恒久基金に初めて行った際、委員会を1回しか開催されていないにもかかわらず、突然卓話を依頼されました。これではいけないと思い、皆を集めて1時間程説明をし、自分が話したいことを30分でまとめてもらい、パワーポイント等の資料も一生懸命作りました。今ではこの仕事はクラブの財団委員長にお願いしていますが、やはり自分で卓話をすると理解が深まると思っています。

また、ポリオ根絶ゴルフ大会の開催や、不定期ですがPHS・PPS通信の発行、ポリオ根絶グッズの貸出も行いました。今期はロータリーフードフェスティバルがありませんが、おかげさまでかなりお金が集まっていると聞いており、安心しています。

グローバル奨学生について、今まででは申請に適応していればお金を渡していましたが、現在は奨学生に毎月どの様な活動をしてきたか報告をしてもらうようにルールを変更しました。このルールに変更してから皆さんまさに報告してくれています。また、奨学生には補助金セミナーで発表してもらうことになっているので、出席される方は楽しみにしていただきたいと思います。

私が委員長をやっていた頃は、地区補助金の申請は40から50クラブ程しかありませんでしたが、現在は84クラブ中76クラブまで拡大しています。ここまで来ると、やっていない方が恥ずかしいという風になっているのではないかと思います。

タイ国での山岳民族定住化支援の活動を始めて30年程経ちました。初めてラックペンディング村へ行った時は、裸足で歩いている人ばかりでした。その頃を思うと今は、かなり裕福になってきていると思います。また、土壤診断を行う事業では、初めは30ヶ所程での実施でしたが、今では約2000ヶ所となっており、タイ国全土の農業を変えるような事業を行い、これは大変すばらしいことだと思っています。

今後、タイ国での事業はどこかで終わりにしなくてはいけないのではないかと思っていますが、突然やめてしまってはいけないと思っています。これからどの様に取り組んでいくかについては、今後の会長さんや皆さまで考えていただけたらありがたいと思います。

次年度委員長発表

近藤眞会長エレクト

次年度の委員長の発表をさせていただきます。

幹事	: 岩瀬 清 会員	クラブ戦略	: 井川和英 会員
会計	: 久保田 充三 会員	S.A.A.	: 高山 景一 会員
ニコニコ	: 井上 泰宏 会員	クラブ運営	: 清田 利也 会員
会長ノミニー	: 佐藤 裕彦 会員	会員選考／職業分類	: 佐々木 利政 会員
会員増強	: 笠原 元樹 会員		
ロータリー情報／ラーニング・ファシリテーター		: 伊藤 晴康 会員	
副会長／クラブ奉仕	: 大塩 啓太郎 会員	出席	: 河村 修 会員
クラブ会報	: 後藤 健 会員	親睦活動	: 金子 幸義 会員
雑誌	: 兼子 直久 会員	公共イメージ向上	: 深見 博士 会員
副幹事／プログラム	: 井口 貴嗣 会員	職業奉仕	: 村雲 晃 会員
社会奉仕	: 浅倉 伸治 会員	国際奉仕	: 伊藤 恭三 会員
青少年奉仕	: 中田 昌宏 会員	インターラクト	: 河合 珠美 会員
ローターアクト	: 中根 研一 会員	直前会長／ロータリー財団	: 井川 和英 会員
米山奨学	: 江崎 雅彰 会員		



会長は私、近藤眞が務めさせていただきます。皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたします。

ロータリーの友読みどころ紹介 長濱貴彦 雑誌委員長



横組5頁からの特集は、能登半島地震で甚大な被害を受けた輪島塗の若手職人と販売人5名が、ロータリーの職業研修チームとしてアメリカカロサンゼルスに派遣された記録が掲載されています。参加した職人たちは伝統を守るだけでなく、世界に通用する新たな価値を創造することの重要性を実感したそうです。地震と豪雨の複合災害に直面しながらも漆器文化を次世代と世界へ繋げるという強い復興への決意を語っています。

縦組2頁からは徳武産業株式会社代表取締役会長の十河孝男さんの講演が掲載されています。500人以上の高齢者を調査し、介護シューズの開発を行い、発売当初は赤字転落や不良品回収などの苦難が続きましたが、あえて特許申請をせず、業界全体で高齢者を支える道を選びました。現在同社の「あゆみシューズ」は介護シューズ市場でシェア55%を占めています。利益や業界の常識よりも一人の困っているお年寄りの声を最優先したことが、結果として新しい市場を創出し、社会になくてはならない企業へと成長させた軌跡が語られています。

会長挨拶

井川和英会長



本日は「小正月」です。小正月は、正月に忙しかった女性を労うことから「女正月」とも呼ばれ、小豆粥を食して1年の健康を願う日です。

「年」という単位ができたのは今から約6000年も前に、エジプト人が毎年夏にナイル川が氾濫するというサイクルに気づいたことから生まれたそうです。この発見は農業にも深く関係しています。当時は種まきや、収穫の時期を計算することまでできたようです。その後、暦や天文学が生まれ、それが数学の発展につながり、現在の時代へと受け継がれています。

さまざまなことが健康につながり、この1年皆さんと共に良い日々を過ごしていきたいと思います。

ニコニコBOX

青木公貞ニコニコ委員

■次年度の委員長を発表させていただきました

近藤眞会長エレクト

■次年度をよろしくお願ひします

2026-27年度理事・委員長一同

■本日幹事代理を務めさせていただきます

岩瀬清副幹事

■本日の例会で副幹事を務めさせていただきます

井口貴嗣次年度副幹事

■本日、年男放談をさせていただきます

高山景一 杉田洋 各会員

■高山景一会員、杉田洋会員の年男放談を楽しみにしています

井川和英会長 岩瀬清副幹事

■高山景一会員、杉田洋会員の年男放談を楽しみにしています

紅林友昭 野寄誠三 伊藤健一 各会員

■1週遅れですが、皆さま明けましておめでとうございます。昨年は私の体調で皆さまにはご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。今年は元気に色々と頑張って過ごしたいと思っています。よろしくお願ひいたします
村井總一郎 P G

■本年、初めてニコニコの発表をさせていただきました。

今年もニコニコの発表を奮ってご利用ください

青木公貞会員

■会葬御礼

浅倉伸治会員

(順不同)

お誕生日おめでとうございます

河部吉伸会員(1月20日生)

歌

ソングリーダー 佐藤裕彦会員

「富士山」

出席報告

岡村正造出席委員

当日出席者 73名 計算会員数 95名中22名欠席
総会員数 110名 出席率 76.84%

例会予定

次のプログラム

1月22日(木)卓話「サプライチェーンにおける港湾の働きについて」
例会終了後「職場見学会」

- 1月29日(木) ●クラブ・フォーラム「職業奉仕」(夜間)
- 2月5日(木) 休会
- 2月12日(木) インターアクト卒業生を送る会

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

